

令和2年度 第2回 こども部会 会議録

【日 時】 令和2年10月21日(水) 13:30~15:00 つるぎ町農業改善センター3階

【参加者】 発達障がい者総合支援センターアイリス、半田中学校、池田支援学校美馬分校

美馬市長寿障がい福祉課、美馬市保険健康課、美馬市教育委員会教育研究所

つるぎ町福祉課、つるぎ町教育委員会、つるぎ町立半田病院、ワンハート穴吹

障害者支援センター小星園、障害者支援センターかしがおか、相談支援センターイノセント

【会議録】 相談支援センターイノセント

<会議内容>

1. 前回の会議の振り返り

○特別支援学校送迎バスについて

・コロナの関係もあり、今年度の希望者は乗車できる状況になった。今後、こども部会の取り組みとしてバス乗車希望者の把握ができ次第、県教育委員会に報告をしていく。

○医療的ケア児に対する支援体制について

・アンケート調査の結果について協議した。結果を踏まえた今後の取り組みとして、医療的ケア児に対する支援の現状を把握する為、情報収集を行う事になった。現状把握の方法等について美馬市、つるぎ町、イノセントで協議。対象児の情報管理については住居地の市町村が管理を行う。個人台帳を作成し、情報をまとめていくことになった。

2. 医療的ケア児に対する支援体制について

○対象児の把握や情報共有の為の台帳(案)について

・台帳に記載している項目はアンケート調査の内容と同様にしている。情報共有を行う時は個人情報の取り扱いに十分注意が必要。(個人台帳と全体でまとめた台帳を作成する。)

・毎年、年度初めのこども部会で医療的ケア児に対する支援体制について説明。台帳の情報確認を行い、6月に情報を更新する。

○事業所におけるサービス提供状況の問い合わせ項目について

・事業所が行っている医療行為(子供だけでなく、大人にも対応している)について、実施している事業所に問い合わせを行い、内容を確認する。

・事業所のサービス提供内容をこども版障がい福祉のしおりに掲載する。

○その他

・地域の学校で医療行為(インスリン注射など)が必要な児童がいる場合、現状を把握し、情報を台帳に記載する。サービスを利用していない方については保健所や関係機関から情報を収集し、把握する。

・半田病院では今後の取り組みとして、産後の母子支援を実施する予定。障害の有無は関係ない。

・住んでいる地域でサービスが利用できない場合、地域を移るケースが多い。介護者の負担軽減が図れるサービス(医療的ケア児が利用できる短期入所施設)の状況も把握する。

3. こども版障がい福祉のしおりについて

○情報の追加や変更など

・各関係機関からの情報を取りまとめ、更新していく。追加や変更があればメール等でイノセントまで。